出前講座

分　　野　：「子ども」

テ ー マ　：　子どもの育ちと環境（保育者の役割）

職・氏名　：　幼児教育学科　准教授　大橋　淳子

◆概　要

子どもが成長していくうえで、周囲の環境による影響は大きく、保育者や友達といった身近な人的環境との関わりはもちろんのこと、その子どもが使ったり、接触したり、通ったりする物的環境との関わりも重要となります。将来、保育士、幼稚園教諭を目指す中高生に人・物・自然などの環境の大切さを通した講義や実際の体験をしながら保育者の役割について説明します。

◆内　容

人的環境としての保育者の役割や具体的な仕事内容を紹介します。また、保育者自身も楽しんだり、感動したり、様々なことに興味・関心をもつことの大切さを保育・教育現場の事例を通して紹介します。また、絵本や紙芝居、折り紙、紙コップ、廃材（牛乳パック）などの物的環境の活用の仕方や実際に作ったり歌ったりなどの体験をしながら、中高生が楽しく理解できる内容で、保育士、幼稚園教諭の仕事について学びます。
（はさみ・のり・ペンなど道具を用意していただく場合があります。）

◆出講可能な時間帯

４月～７月（前期）・・・月曜日（午前・午後）
１０月～１月（後期）・・・月曜日（午前・午後）

（1）　専門分野　…　保育内容「環境」、実習指導
（2）　主な担当科目　…　保育内容「環境」の指導法、幼児と環境、実習指導、保育入門演習、保育技術演習、在宅保育　等
（3）　一言メッセージ　…　保育や保育者のことを楽しみながら、また、小さかった子どもの頃を思い出しながら、そして、将来の夢について考えながら学んでいただけたらと思います。